令和９年度

公立はこだて未来大学
学生募集要項

一般選抜

（前期日程・後期日程　共通）

公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

目　　次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針） …… 1

入学者選抜概要 …… 4

一般選抜（前期・後期日程）要項

Ⅰ　出願手続
- 1　募集人員 …… 6
- 2　試験期日 …… 6
- 3　出願資格 …… 6
- 4　出願書類の提出方法 …… 7
- 5　入学検定料 …… 7
- 6　提出用書類 …… 8
- 7　大学入学共通テストの成績請求について …… 8
- 8　出願上の注意 …… 9
- 9　併願上の注意 …… １０

Ⅱ　入学者選抜試験
- 1　一般選抜の教科・科目 …… １１
- 2　配点 …… １２
- 3　試験時間割（前期日程） …… １２
- 4　試験会場（前期日程） …… １３
- 5　受験上の注意（前期日程） …… １６
- 6　不正行為（前期日程） …… １７

Ⅲ　合格発表
- 1　合格発表日 …… １８
- 2　合格発表の方法 …… １８
- 3　追加合格 …… １８

Ⅳ　入学手続
- 1　入学手続期間 …… １８
- 2　入学手続方法 …… １８
- 3　入学料等 …… １９
- 4　入学手続上の注意 …… １９

Ⅴ　入学者選抜に関する入試情報の公開・開示
- 1　一般選抜（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準 …… ２０
- 2　一般選抜における合否判定基準 …… ２０
- 3　一般選抜に係る個人情報の開示 …… ２０

Ⅵ　その他
- 1　授業料 …… ２１
- 2　ノートＰＣ …… ２１
- 3　奨学金等 …… ２１

一般選抜（前期日程）試験　数学出題ポリシー …… ２２

一般選抜（前期日程）試験　英語出題ポリシー …… ２３

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

公立はこだて未来大学は「オープンスペース・オープンマインド」をモットーとし，システム情報科学に関わる，高い専門能力，問題探究力・構想力，情報表現能力・チームワーク力，学び続ける力，専門家としての人間性という５つの素養を育むことを目標としています。

この目標に向けて，本学では教養基礎科目群，コミュニケーション科目群，学部共通科目群，学科専門科目群，コース専門科目群において，知識と技術，解決力，コミュニケーション力を身につけます。また，プロジェクト学習をはじめとする演習・実習，討論，フィールドワーク等を通じて，主体的に学ぶ姿勢を身につけます。学部教育の集大成として，卒業論文を執筆し発表を行います。

そのため，次のような資質と能力をもつ人を求めています。

・　本学で学ぶうえで必要となる学力を備えている人
・　システム情報科学分野に強い関心をもっている人
・　計算論的思考力を習得し，情報論的社会観を備えて，未来に貢献しようとする意欲をもっている人

（入学者選抜の基本方針）

・　多様な入学者選抜方式を採用し，本学での学修に強い意欲をもつ人を受け入れます。
・　一人ひとりの資質と能力を重視し，個人の属性による差別を行いません。

入学者選抜は学部一括の募集によって行います。入学後，第２学年進級時に各学科・コースに配属します。ただし，編入学については学科ごとの募集となります。

● 一般選抜（前期日程）

・　本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の知識・技能およびその運用力，思考力・判断力・表現力を有するかを評価します。
・　出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を有するかを総合的に評価します。

（選抜方法）

［概要］大学入学共通テストと個別学力検査により，修学に必要な総合的な知識・技能，思考力・判断力・表現力を有することを問う入試です。

［大学入学共通テスト］国語・数学・理科・情報・外国語（英語とリスニング）の５教科を課し，理数系および言語系を中心に知識・技能，思考力・判断力・表現力を評価します。
［個別学力検査］理数系の基礎となる数学，および英語の記述式試験を課すことにより，知識・技能，思考力・判断力・表現力，システム情報科学分野の学びの実現のために自ら目標設定し，責任を持って取り組もうとする主体性を検査します。
さらに，数学では解答に至る過程を論理的に正しく的確に記述できる能力を，英語では出題する文章と問題に独自の焦点をもたせ，情報や考えを理解し伝える能力を評価します。
［合否判定］大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点に加えて，出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を総合的に評価し，合格者を決定します。

● 一般選抜（後期日程）

・　本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の高い知識・技能，思考力・判断力・表現力を有するかを評価します。
・　出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を有するかを総合的に評価します。

（選抜方法）

［概要］大学入学共通テストにより，修学に必要な知識・技能，思考力・判断力・表現力を有することを問う入試です。

［大学入学共通テスト］国語・数学・理科・情報・外国語（英語とリスニング）の５教科を課し，理数系および言語系を中心に知識・技能，思考力・判断力・表現力を検査します。
［合否判定］大学入学共通テストの得点に加えて，出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を総合的に評価し，合格者を決定します。

● 総合型選抜

・　システム情報科学分野に強い関心があり，本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。
・　さらに，思考力・判断力・表現力 に優れ，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつこと，システム情報科学の学びに結びつく優れた学力や技能，活動実績，社会経験などを有していることを，面接によって評価します。

（選抜方法）

［概要］適性検査により基礎的な知識・技能を，面接によりシステム情報科学分野への強い関心および自己推薦の根拠となる具体的な活動実績を有することを問う入試です。

［適性検査］総合問題Ａでは理数系の基礎的な能力，総合問題Ｂでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため，記述式の問題を出題し，本学で学ぶうえで必要となる基礎的な知識・技能を有するかを検査します。
［面接］プレゼンテーションおよび対話面接により，思考力・判断力・表現力，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲および本学で学ぶうえでの適性などを検査します。対話面接では，志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。
［合否判定］適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。

● 学校推薦型選抜

・　成績が優秀であり，修学のための能力と適性に基づいて在学高等学校長より推薦を受けた人を対象とします。
・　システム情報科学分野に強い関心があり，本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の基礎的な知識・技能を有するかを評価します。
・　さらに，思考力・判断力・表現力に優れ，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを，面接によって評価します。
・　本選抜では公立大学の責務として，地域における高等教育の機会を提供し，知的・文化的拠点としての役割を果たすため，全国枠に加え，地域枠および地域を対象としたはこだて枠を設けています。

（選抜方法）
［概要］適性検査により基礎的な知識・技能を，面接により本学で学ぶために必要となる能力と適性を有することを問う入試です。

［適性検査］総合問題Ⅰでは理数系の基礎的な能力，総合問題Ⅱでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため，記述式の問題を出題し，本学で学ぶうえで必要となる基礎的な知識・技能を有するかを検査します。
［面接］対話面接により，思考力・判断力・表現力，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲および本学で学ぶうえでの適性などを検査します。対話面接では，志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。
［合否判定］それぞれの枠について，適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。

● 編入学試験
・　システム情報科学分野に強い関心があり，編入学後に必要となる理数系，言語系および専門領域に関する基礎的な知識・技能を有するかを評価します。
・　さらに，思考力・判断力・表現力に優れ，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを，面接によって評価します。
・　本選抜においては，地域の工業高等専門学校生の進学の機会を確保するため，全国枠に加え，北海道内を対象とする特別選抜枠を設けます。
※　なお，編入学試験においては学科ごとに募集し，合格後に配属先コースを決定します。

〈一般選抜・特別選抜〉
（選抜方法）
［概要］学力検査および面接により，編入学に際して必要となる十分な学力と知識・技能，論理的思考力を有することを問う入試です。

［学力検査］理数系科目である数学と情報に加え，英語の外部試験の受検を課すことにより，編入学に必要な知識・技能と，専門領域に関する基礎的な知識を身につけているかを検査します。
［面接］対話面接を課し，面接員との対話を通じて，思考力・判断力・表現力と多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を評価します。
［合否判定］一般選抜では学力検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。特別選抜においては，面接での評価によって合格者を決定します。

〈留学生特別選抜〉
［概要］編入学試験として，留学生を対象とした特別選抜を行います。ここでいう留学生とは，出入国管理局および難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者のことを指します。

［学力検査］日本留学試験（ＥＪＵ）を利用した学力検査を課すことにより，編入学に必要な知識・技能を検査します。
［面接］対話面接を課し，面接員との対話を通じて，思考力・判断力・表現力，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲，および本学で学ぶうえでの専門的な知識，適性などを評価します。
［合否判定］日本留学試験の成績，出願書類および面接により総合的に評価して合格者を決定します。

令和９年度（2027年度）公立はこだて未来大学　入学者選抜概要

本要項の内容について追加や変更等が生じた場合は，本学Ｗｅｂサイト内にてお知らせいたします。受験を予定されている方は，下記のＵＲＬにて最新情報をご確認ください。

ＵＲＬ：https://www.fun.ac.jp/admission/

１　募集人員

学　部　名	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜			入学定員
	前期日程	後期日程		はこだて枠	地域枠	全国枠	
システム情報科学部	１２０人	１８人	３５人	１２人	４０人	１５人	２４０人

※システム情報科学部の定員は，情報アーキテクチャ学科１２０人，複雑系知能学科１２０人ですが，学部一括で入学者を選抜し，２年進級時に各学科へ配属します。

２　試験期日

◆総合型選抜

出願期間　令和８年　９月１５日（火）～令和８年　９月２５日（金）
第一次選考合格発表　令和８年１０月　９日（金）※選考があった場合
第二次選考　令和８年１０月３１日（土）・１１月　１日（日）
合格発表　令和８年１１月　６日（金）

◆学校推薦型選抜

出願期間　令和８年１１月　４日（水）～令和８年１１月１３日（金）
試験期日　令和８年１１月２８日（土）・２９日（日）
合格発表　令和８年１２月　４日（金）

◆一般選抜

出願期間　令和９年　１月２５日（月）～令和９年　２月　３日（水）

（１）前期日程

試験期日　令和９年　２月２５日（木）
合格発表　令和９年　３月　６日（土）

（２）後期日程（個別学力検査は課さない）

合格発表　令和９年　３月２０日（土）

３　試験会場

◆総合型選抜および学校推薦型選抜

公立はこだて未来大学　（函館市亀田中野町１１６番地２）

◆一般選抜（前期日程）

函館会場	公立はこだて未来大学	（函館市亀田中野町１１６番地２）
札幌会場	TKP 札幌カンファレンスセンター北3条	（札幌市中央区北３条西３－１－６）
東京会場	河合塾麹町校	（東京都千代田区六番町１－３）
名古屋会場	秀英予備校名古屋校	（名古屋市千種区内山３丁目２３－１２）
大阪会場	河合塾大阪校	（大阪市北区豊崎３丁目１３－ １）

令和９年度　一般選抜（前期・後期日程）要項

出願はインターネット出願（Web 出願）により受付します。
下記ＵＲＬより行ってください。
https://sak-sak.net/app/fun

※　出願に当たっては，サイト内の「出願手順」「Ｑ＆Ａ」等をよく確認してください。

Ⅰ　出願手続

１　募集人員

学　部　名	一 般 選 抜	
	前期日程	後期日程
システム情報科学部	１２０人	１８人

２　試験期日

出願期間　　令和９年１月２５日（月）～令和９年２月３日（水）

（１）前期日程
試験期日　　令和９年２月２５日（木）
合格発表　　令和９年３月　６日（土）

（２）後期日程（個別学力検査は課さない）
合格発表　　令和９年３月２０日（土）

３　出願資格

次の各号のいずれかに該当し，かつ**令和９年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）で本学の指定する教科・科目を受験した者**

（１）高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和９年３月卒業見込みの者

（２）通常の課程による１２年の学校教育を修了した者および令和９年３月修了見込みの者

（３）学校教育法施行規則第１５０条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和９年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

４　出願書類の提出方法

インターネット出願サイト（以下，「出願サイト」という。）での出願受付完了後，出力した「出願確認票（大学提出用）」等の提出用書類を任意の封筒（宛名ラベルを貼付したもの）に入れ，次のいずれかの方法により提出してください。

※　宛名ラベルは出願確認票とともに出願サイトから印刷してください。

※　前期日程・後期日程併願の場合は，別々の封筒にそれぞれの宛名ラベルを貼付して提出してください。

（１）郵送の場合

「速達簡易書留」扱いで郵送してください。**（出願期間最終日の消印有効）**

〇送付先　〒０４１－８６５５
函館市亀田中野町１１６番地２
公立はこだて未来大学事務局
入試・広報・就職課　入試・広報担当

（２）持参の場合

出願期間最終日の午後５時までとします。

〇提出先　函館市亀田中野町１１６番地２
公立はこだて未来大学事務局
入試・広報・就職課　入試・広報担当
受付時間　午前９時～午後５時
（土曜日，日曜日は受付できません。）
電　　話　０１３８－３４－６４４４

５　入学検定料

入 学 検 定 料	１７，０００円
支　払　期　間	令和９年１月２５日（月）～令和９年２月３日（水）

※　入学検定料は，Ｗｅｂページからのクレジットカード決済のほか，コンビニエンスストア，ネットバンキング，Ｐａｙ－ｅａｓｙ（ペイジー）から支払うことができます。
※　それぞれの支払手続の詳細は，出願サイトの「利用案内」でご確認ください。
※　支払手数料は別途必要となります。（支払方法により手数料は異なります）
※　支払手続済であることの証明書類の送付は不要です。
（コンビニエンスストア支払の場合でも，領収書のコピー等の送付は不要です）

本学では，入学を希望する被災地の志願者に対し，進学機会の確保を図るため，入学検定料を免除する措置を講じています。

詳細は，本学Ｗｅｂサイト内の下記ＵＲＬより確認してください。

https://www.fun.ac.jp/admission/admission-faq/fee-exemption/

６　提出用書類

出願サイトへの入力後，下記の書類に必要事項を記入して提出してください。

番号	出願書類等	備　　考
1	出願確認票	出願サイトから出力したものを提出してください。 前期日程と後期日程で，用紙をそれぞれ出力し，提出する必要がありますので注意してください。 ※受験番号欄は大学側が使用する欄です。空欄のまま提出してください。
2	調査書等	在学または出身高等学校長が文部科学省所定の様式で作成し，**厳封したもの**を提出してください。 なお，**在学中のものは，出願前３か月以内に作成したもの**を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は，その合格成績証明書等を提出してください。 ※前期日程・後期日程併願の場合，前期日程用で１部，後期日程用で１部（計２部）が必要となります。
3	「提出用書類」送付用の封筒	任意の封筒に印刷した宛名ラベルを貼付してください。なお，前期日程・後期日程併願の場合は，封筒は別々にしてください。 差出人住所，氏名を忘れずに記入し，郵送の場合は必ず「速達簡易書留」扱いにしてください。直接持参する場合は，受付時間等に注意してください。

※２４頁の出願書類確認表等で，必要書類および必要事項が記入されているかを十分確認した後，書類を提出してください。

【受験票について】
受験票 PDF ダウンロード通知メールを受取後，出願サイトから自身で印刷してください。
前期日程の受験者は，印刷した受験票を試験当日持参してください。
後期日程の受験者は，印刷後，合格発表まで大切に保管してください。

７　大学入学共通テストの成績請求について

本学での大学入学共通テストの成績請求方法は，Web 方式で行います。出願サイトでの志願者情報入力の際に，大学入試センター電子出願システムに登録した**「ユーザ ID」「パスワード」「申込番号」**を入力のうえ，共通テスト成績登録を行ってください。

８　出願上の注意

（１）**前期日程および後期日程のいずれにおいても，本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は，本学の一般選抜に出願できません。**
　受験番号が付番された後であっても，当該教科・科目を受験していないことが判明した場合は，個別学力検査を受験することができません。

（２）前期日程・後期日程を併願の場合，前期日程用と後期日程用とで提出用書類送付用の封筒は別々にしてください。なお，出願確認票および宛名ラベルは前期日程用と後期日程用がありますので，間違わないようにご注意ください。

（３）前期日程の試験会場は，函館，札幌，東京，名古屋，大阪から１会場を選択してください。

（４）１９頁にある「渡島・檜山管内の者」に該当する場合は，出願サイト内の「居住地域」の項目で「渡島・檜山」を選択してください。それ以外の地域の場合は「その他」を選択してください。なお，この項目は入学料の区分に利用するもので，合否判定とは関係ありません。

（５）出願サイトで写真データをアップロードする際には，**縦４㎝，横３㎝上半身無帽正面向き，出願前３か月以内に撮影されたもの**を用いてください。
　また，アップロードされた写真は受験票等に使用しますので，写真データは加工等がされていないものを用いてください。

（６）出願サイトに自身のメールアドレスを入力した後は，メールアドレス入力欄のところにある「メール受信確認」ボタンを押印し，出願サイトからのメールを受信できるか，確認するようにしてください。

（７）出願確認票，宛名ラベルおよび受験票の印刷は，白黒印刷・カラー印刷のどちらでも差し支えありませんが，写真が不鮮明にならないようにしてください。

（８）出願サイトへの入力だけでは出願手続は完了しません。**入力後は「提出用書類の郵送」および「入学検定料の支払い」を出願期間内に行ってください。**

（９）提出書類等に不備がある場合は受理できません。

(10) 出願後は出願サイトに入力した情報および提出書類等の内容は変更できません。
　ただし，誤入力に伴う訂正についてはこの限りではありませんので，その場合は速やかに事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（**電話 0138-34-6444**）へ申し出てください。

(11) **一度納付された入学検定料は，次の場合を除き，理由のいかんを問わず返還しません。また，一度提出された出願書類も返還しません。**
　ア　検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願が受理されなかった）場合
　イ　検定料を誤って二重に支払った場合

上記ア，イの場合は，出願期間最終日から起算して２週間以内に返還請求を行うことにより，検定料相当額を返還します。返還を希望する場合は事務局入試・広報担当に連絡してください（**電話 0138-34-6444**）。

(12) 出願サイト内や提出書類等に虚偽の記載や偽造写真のアップロード等があった場合，不正行為とみなして入学後であっても入学の許可を取り消します。

(13) **身体等に障がいがある者のうち，受験上および修学上の配慮を必要とする場合は，出願の前に事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。**

(14) 受験にあたっての注意事項等について，出願時に登録のあったメールアドレスに重要な情報を送信する場合があります。「exam@fun.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

(15) やむを得ない事情によりインターネット出願による手続きが困難な場合は**令和９年１月２６日（火）まで**に事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（電話 0138-34-6444）に申し出てください。

９　併願上の注意

（１）同一日程グループ内に属する２つの大学・学部に出願することはできません。

（２）他の国公立大学の総合型選抜または学校推薦型選抜に合格し，入学手続を完了した者は，当該大学の総合型選抜による入学または推薦入学辞退の許可を受けた場合を除き，本学の一般選抜を受験してもその合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは，本学の入学許可を取り消す場合があります。

（３）他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程に合格し，入学手続を完了した者は，本学の後期日程を受験しても合格者にはなりません。

また，本学の前期日程に合格し，入学手続を完了した者は，他の国公立大学の中期日程および後期日程を受験しても合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは，本学の入学許可を取り消す場合があります。

※　独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については，公立大学協会ホームページを確認してください。

（４）国公立大学の分離分割方式による合格者決定業務を円滑に行うため，一般選抜入試の合格および入学手続に関する個人情報が，独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達されます。

Ⅱ　入学者選抜試験

１　一般選抜の教科・科目

<table>
<tr><th colspan="4">大学入学共通テスト
［５教科６科目］
（前期・後期共通）</th><th colspan="4">個別学力検査</th></tr>
<tr><td rowspan="7">前期日程・後期日程</td><td>教科</td><td colspan="2">科目</td><td rowspan="5">前期日程</td><td>教科</td><td colspan="2">科目</td></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">『国語』
（「近代以降の文章」のみ）</td><td rowspan="3">数学
（注１）</td><td rowspan="2">必須問題</td><td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，
数学A，数学B，数学C</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td rowspan="2">必須</td><td>①『数学Ⅰ，数学A』
※『数学Ⅰ』は不可</td><td rowspan="2">選択問題</td><td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，
数学A，数学B，数学C</td></tr>
<tr><td>②『数学Ⅱ，数学B，数学C』</td><td>数学Ⅲ，数学C</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>少なくとも１科目を選択</td><td>『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』
『物　　理』
『化　　学』
『生　　物』
『地　　学』</td><td>外国語</td><td colspan="2">英語（注２）</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>必須</td><td>『情報Ⅰ』</td><td rowspan="2">後期日程</td><td colspan="3" rowspan="2">個別学力検査は課さない</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td colspan="2">『英語』
【リーディング】
【リスニング】</td></tr>
</table>

（注１）数学出題ポリシー［２２頁参照］

（注２）① 英語出題ポリシー［２３頁参照］

② 英語辞書の持込み可

本学の考える辞書の活用意義とは，文章の要になるような単語・熟語の適切な意味や用例をその場で調べるということです。そうした辞書の活用は，本学の英語教育（コミュニケーション）において実践的な英語力の一つと考えます。したがって，試験での辞書の持込みを認めます。

辞書の種類は，書籍型の英和，和英および英英とし，持込める冊数は各１冊です。電子辞書の使用は認めません。

付箋等はあらかじめはずしておいてください。また，辞書の余白部分に文章や文例等の書込みを用意し解答に使用するなど，本学の考える辞書の活用意義から逸脱すると判断される行為は，不正行為とみなす場合があります。

２　配点

	大学入学共通テスト							個別学力検査			合計
	国語 ※1	数学①	数学②	理科	情報	外国語(英語) ※2	小計	数学	外国語(英語)	小計	
前期日程	100	100	100	100 ※3		100	500	300	200	500	1000
後期日程	100	100	100	100 ※3		100	500	－	－	－	500

※１　「国語」（近代以降の文章）は，当該出題にかかる配点１１０点満点を１００点満点に換算して利用します。

※２　大学入学共通テストの「外国語」（英語）については，前期日程・後期日程ともに，リーディングを５０点満点（素点１００点×０．５），リスニングを５０点満点（素点１００点×０．５）に換算し，合計１００点満点として利用します。

※３　「情報」は受験を必須とします。#

「理科」および「情報」は，各科目の得点を５０点満点に換算し，２科目の得点を合計した計１００点満点として利用します。なお，理科を２科目受験した場合は，「情報」，「理科（第１解答科目）」，「理科（第２解答科目）」のうち，高得点の上位２科目の得点を用いるものとします。

３　試験時間割（前期日程）

試験科目	外国語『英語』	数　学
時　　間	１０：３０～１２：００（９０分）	１３：３０～１５：３０（１２０分）

※　昼食は，外国語の試験終了後，１３：００までの間に限り，試験室の自席にてとることができます。

４　試験会場（前期日程）

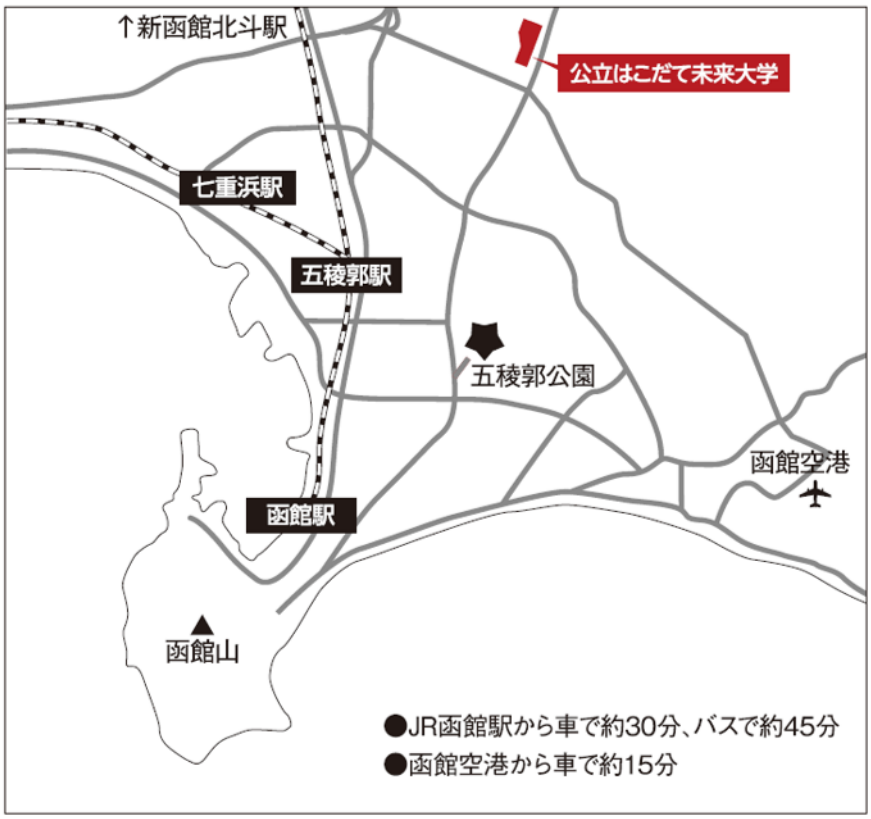
試験当日のお問い合わせ先は各会場共通（電話０１３８－３４－６４４４）

（１）函館会場　公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町１１６番地２）

・函館バス　５５Ａ・Ｂ・Ｃ系統　　「はこだて未来大学・赤川」行
「函館駅前」乗車　「はこだて未来大学」（所要時間 約４５分）　下車　徒歩約１分
「五稜郭」乗車　　「はこだて未来大学」（所要時間 約３０分）　下車　徒歩約１分

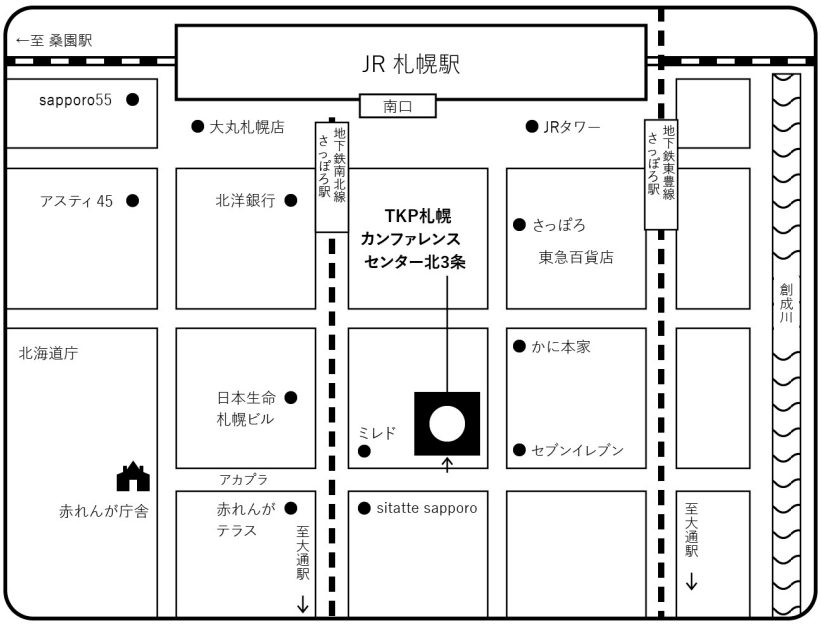
・函館バス　５５Ｆ系統　　「はこだて未来大学・赤川」行
「五稜郭」乗車　　「はこだて未来大学」（所要時間 約３０分）　下車　徒歩約１分

※　バスの運行ダイヤはダイヤ改正により変更となる場合があります。



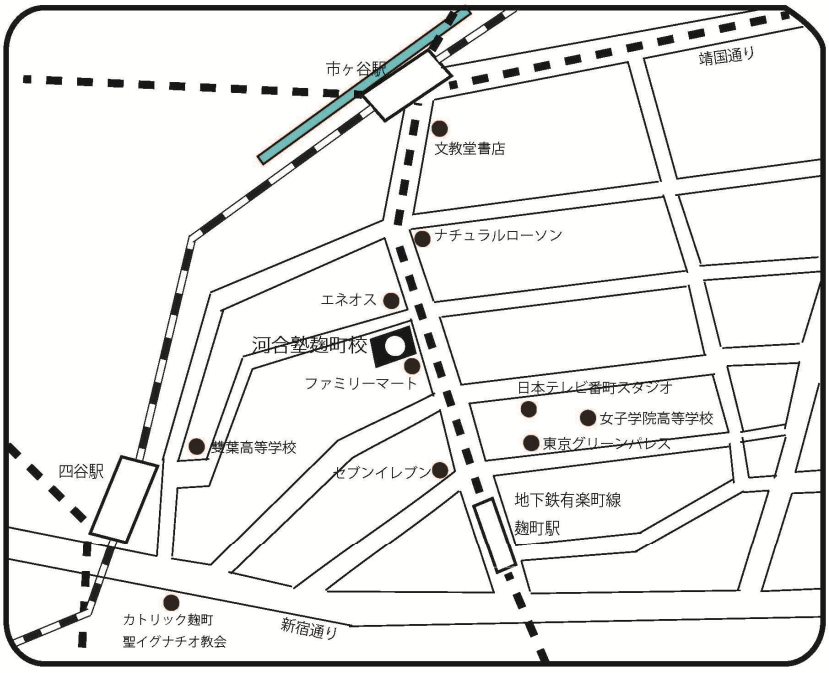
（2）札幌会場　ＴＫＰ札幌カンファレンスセンター北３条（札幌市中央区北３条西３－１－６）

・札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ駅」地下歩行空間１番出口より徒歩約１分
・札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ駅」９番出口より徒歩約４分
・ＪＲ「札幌駅」南口より徒歩約５分



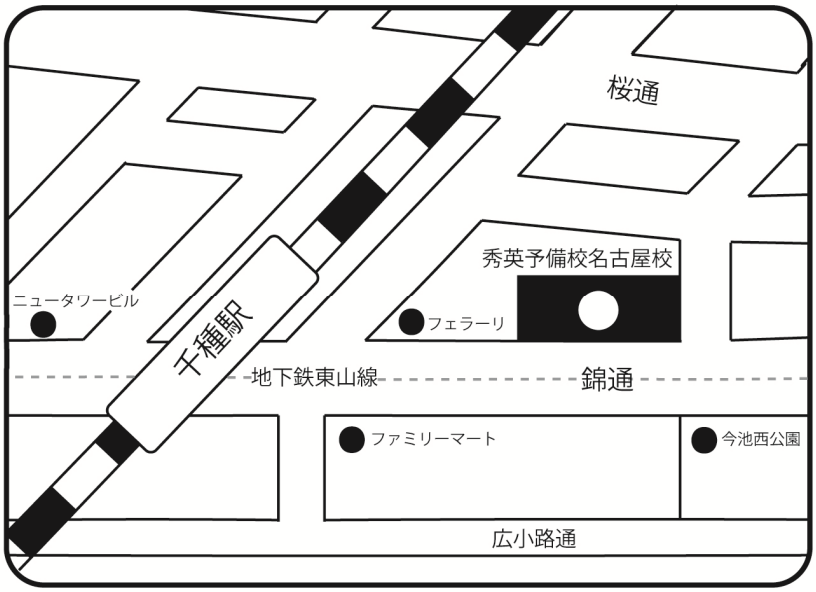
（3）東京会場　河合塾麹町校（東京都千代田区六番町１－３）

・ＪＲ総武線「市ケ谷」駅より徒歩３分
・東京メトロ有楽町線・南北線、都営新宿線「市ケ谷」駅３番出口より徒歩３分
・ＪＲ中央線・総武線「四ツ谷」駅麹町口より徒歩８分
・東京メトロ丸ノ内線・南北線「四ツ谷」駅１番出口より徒歩９分
・東京メトロ有楽町線「麹町」駅６番出口より徒歩２分



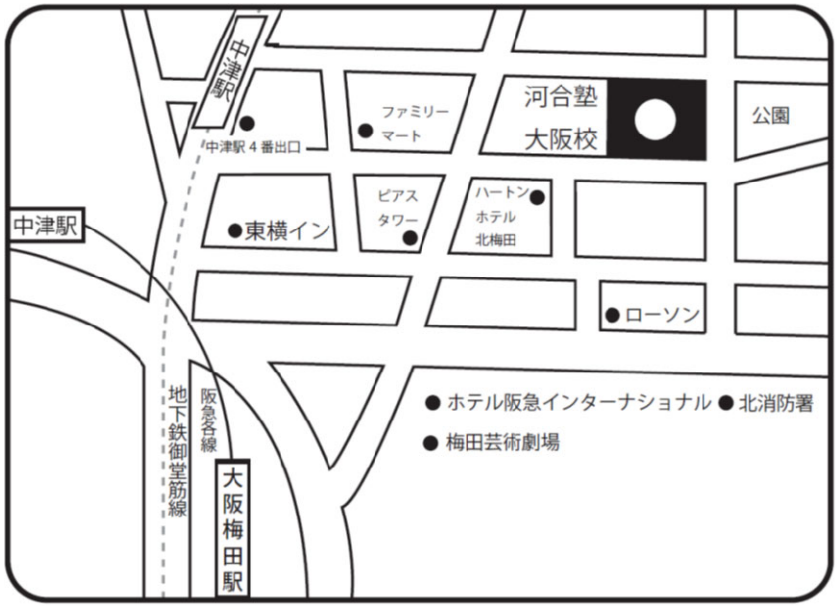
（4）名古屋会場　秀英予備校名古屋校（名古屋市千種区内山３丁目２３－１２）

・ＪＲ「千種駅」地下改札または地下鉄東山線「千種駅」　出口３より徒歩約１分



（5）大阪会場　河合塾大阪校（大阪市北区豊崎３丁目１３－ １）

・大阪メトロ（地下鉄）御堂筋線「中津駅」　４番出口より徒歩約２分
・阪急「大阪梅田駅」　茶屋町口より徒歩約６分
・ＪＲ「大阪駅」より徒歩約１１分



５　受験上の注意（前期日程）

（１）試験会場の開門時刻は午前９時です。

（２）当日は**「大学入学共通テスト受験票」と本学の「受験票」の両方を印刷して持参**してください。

（３）当日，各受験票を忘れた者は，速やかに各試験会場の本部で仮受験票の交付を受けてください。また，入学手続の際に必要となるので，試験後も保管してください。

（４）受験者は，**個別学力検査開始３０分前まで**に指定された試験室に入室してください。

（５）個別学力検査開始後は，３０分以内の遅刻に限り受験を認めますが，試験時間の延長は認めません。

（６）原則として途中退室は認めません。

（７）個別学力検査を１科目でも受験しない場合は，入学者選抜の対象から除きます。

（８）机の上に置けるものは次のとおりです。それ以外のものを許可を得ずに身につけていたり手に持っていると不正行為となることがあります。
　受験票，鉛筆，シャープペンシル，消しゴム，鉛筆削り（電動不可・小型のものに限る），時計（計時以外の機能を持つものを除く），眼鏡，ハンカチ，ティッシュ（袋等から取り出したもの），目薬

（９）各受験票は，個別学力検査時には，試験監督員に明示できるよう机上に置いてください。

⑽ 外国語（英語）については辞書を持込むことができます。
（英和，和英，英英　各１冊　**ただし電子辞書は認めません。**）
［詳細は１１頁（注２）②参照］
なお，試験会場での辞書の貸し出しはいたしません。

⑾ 携帯電話，スマートフォン，ＰＨＳ，アラーム，ウェアラブル端末等は，入室前にあらかじめ電源を切ってください。

⑿ 個別学力検査中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

⒀ 昼食の販売はしませんので，各自で用意してください。また，ゴミは必ずお持ち帰りください。

⒁ 試験会場周辺で合格電報等の受付を行う者がいても，本学とは一切関係なく，トラブルが生じても責任は負えませんので注意してください。

⒂ 宿泊の斡旋はいたしません。

⒃ 試験会場内の下見はできませんが，試験会場までの経路，所要時間等は，事前に確認しておいてください。

６　不正行為（前期日程）

（１）次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，受験した全ての適性検査の成績を無効とします。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア　受験票等の内容を改ざんすること。
イ　解答冊子へ故意に虚偽の記入（本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
ウ　カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
エ　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
オ　配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
カ　解答冊子を試験室から持ち出すこと。
キ　「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
ク　試験時間中に，定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ケ　試験時間中に，電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等）を使用すること。
コ　「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて解答冊子を閉じてください。」の指示にしたがわず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

（２）上記以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等にしたがわず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記と同様です。

ア　試験時間中に，定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等），教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばんにしまわず，身につけていたり手に持っていること。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験場において監督者等の指示にしたがわないこと。
カ　その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

Ⅲ　合格発表

１　合格発表日

・前期日程　令和９年３月　６日（土）　　午前１０時
・後期日程　令和９年３月２０日（土）　　午前１０時

２　合格発表の方法

〇合格者本人あてに文書で通知
〇本学ホームページ（https://www.fun.ac.jp/）に受験番号を掲載
※電話・電子メール等による問い合わせには応じられません。

３　追加合格

入学定員に欠員が生じた場合には，追加合格を行うことがあります。
その場合には，追加合格者本人に対して直接電話で連絡しますので，下記期間は志願票の「本人現住所」に所在するなど，追加合格者本人と連絡ができるようにしてください。
なお，連絡が取れない場合には，入学意思がないものとみなします。
また，追加合格者の入学手続等については，追加合格の連絡の際にお知らせします。

追加合格実施期間　令和９年３月２８日（日）～令和９年３月３１日（水）

Ⅳ　入学手続

１　入学手続期間

・前期日程　　令和９年３月　６日（土）　～ 令和９年３月１５日（月）
・後期日程　　令和９年３月２０日（土）　～ 令和９年３月２７日（土）

２　入学手続方法

（１）合格通知に同封する「入学手続案内」にしたがってください。

（２）入学手続の書類は，以下のとおり郵送または持参してください。

郵送の場合は「速達簡易書留」とし，入学手続期間**必着**とします。
〇送付先　〒０４１－８６５５
函館市亀田中野町１１６番地２
公立はこだて未来大学事務局
入試・広報・就職課　入試・広報担当

持参の場合は，**入学手続期間最終日の午後５時**までとします。
〇提出先　函館市亀田中野町１１６番地２
公立はこだて未来大学事務局
入試・広報・就職課　入試・広報担当
受付時間　午前９時～午後５時
（原則土曜日，日曜日および祝祭日は受付できません。）
電　　話　０１３８－３４－６４４４

３　入学料等

現行の入学料等の金額は次のとおりですが，変更する場合があります。

（１）入学料（入学手続期間内に納付してください。）
①　渡島・檜山管内の者　　２２６，０００円
②　上記以外の者　　３１０，０００円
注）　渡島・檜山管内の者とは，本人または１親等の親族等が，下記の市町村に**令和８年４月１日以前より引き続き住民登録している者**をいいます。
なお，その証明として，入学手続時，住民票を提出していただきます。

〔渡島管内〕　函館市，北斗市，七飯町，松前町，福島町，知内町，木古内町，鹿部町，森町，八雲町，長万部町
〔檜山管内〕　江差町，上ノ国町，厚沢部町，乙部町，奥尻町，今金町，せたな町

（２）その他納付金（入学手続時に，別途お知らせします。）

①	学生教育研究災害傷害保険料	（４年間分）	３，３００円
②	学研災付帯賠償責任保険料	（４年間分）	１，３６０円
③	後援会費	（４年間分）	４０，０００円
④	同窓会費		５，０００円
		計	４９，６６０円

４　入学手続上の注意

（１）期間内に手続を完了しなかった者については，入学を辞退したものとして取り扱います。

（２）必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので，よく確認してください。

（３）入学手続期間を過ぎて到着したものは受付しません。

（４）**一度受付をした入学手続書類および納付された入学料は原則返還しません。ただし，「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく入学金等の減免制度の適用を受ける者については，入学後に減免区分に応じた額を返還します。**

（５）入学料等の納付は，本学所定の振込用紙を使用してください。

Ⅴ　入学者選抜に関する入試情報の公開・開示

本学では，次のとおり入学試験に関する情報を公開・開示します。

１　一般選抜（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準

入試科目	内　　容
数　学	出題範囲とその前提となる事項に登場する基本的な概念とその性質についての知識と理解力およびそれらを用いて問題を解決する計算力，数理的能力を見ます。 採点基準は，論理的に正しい手順を踏み，そのために必要な計算と理由が明確に記述されているかどうかが最も重要な要素です。問題の解答方法は通常複数ありますが，どんな方法を用いても，必要な理由を述べて論理的に正しい手順を踏み，正しい最終結果に至れば，それが正解です。
外 国 語 『英語』	本学の英語出題ポリシーに基づく出題により，高等学校の英語学習の基本的な事項が習得されているか，そしてコミュニケーションに対する積極的な態度を有しているかどうかを見ます。 具体的には，読解力，文章表現力，文法力，論理的思考力，自分の考えを表現するなどの実践的コミュニケーション能力を評価の基準とし，点数化します。

２　一般選抜における合否判定基準

（１）前期日程

大学入学共通テストの得点と本学が行う個別学力検査の得点の合計点により判定します。

（２）後期日程

大学入学共通テストの得点により判定します。

３　一般選抜に係る個人情報の開示

令和９年度一般選抜に係る受験者の個人情報については，本人の申請に基づき，開示します。

申請期間は令和９年５月１日～令和９年６月３０日です。開示内容や申請方法については，令和９年４月中旬頃に本学Ｗｅｂサイト内の下記のＵＲＬに掲載いたします。

ＵＲＬ：https://www.fun.ac.jp/admission/admission-faq/seiseki-kaiji/

Ⅵ　その他

１　授業料

現行の金額は次のとおりですが，令和９年度の金額については変更することがあります。

①　金額（年額）　　５３５，８００円
②　納入方法　　前期（納付期限４月末）・後期（納付期限１０月末）の２回（各２６７，９００円）に分けて納付します。

２　ノートＰＣ

入学時に所定の機能を備えたノートＰＣを購入していただくことになります。
仕様等については，合格者あて入学手続時にご案内します。

３　奨学金等

奨学金および授業料の減免等については下記へお問い合わせください。
なお,本学では居住地特例制度による授業料等減免があります。内容や要件等については,本学Ｗｅｂサイト（ＵＲＬ：https://www.fun.ac.jp/campus-life/admission-fee/#1-2）をご確認ください。

教務・学生課　学生・留学担当　（電話０１３８－３４－６４４５）

一般選抜（前期日程）　数学出題ポリシー

一般選抜（前期日程）における数学の出題では，入学後の初年度基礎数学科目を学ぶ上で困難が生じないレベルの基礎事項を習得できているか否かを問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の３要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。正解に至るだけではなく，正解に至る論理的に正しい過程を適切に表現できるかといった表現力なども重要な要素となります。

数学の問題は，"必須問題"と"選択問題"から構成されています。"必須問題"の出題範囲は，「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」です。"選択問題"の出題範囲は，「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」または「数学Ⅲ，数学C」のいずれかの選択とします。

１．必須問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」）

主として基礎事項に関する学力を確認するための問題を３問程度出題します。
・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

２．選択問題（「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C」）

数学Ⅰ，数学A，数学Ⅱ，数学B，数学Cの範囲から，複数の事項を活用した総合的な学力を確認するための問題を１問出題します。
・数学Bの出題範囲は「数列」とします。
・数学Cの出題範囲は「ベクトル」とします。

３．選択問題（「数学Ⅲ，数学C」）

主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を１問出題します。

一般選抜（前期日程）試験　英語出題ポリシー

英語能力を問う問題は，高等学校学習指導要領等を踏まえながら，出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。おもに，科学およびデザイン，技術に関する場面において，情報や考えを理解したり伝えたりする能力を以下のとおり評価します。

また，試験において，辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに，単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は，本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。

1）読解力

- 文章の要点や概要を理解する。
- 質問の要点を明確にし，与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。
- 文章の中から特定の情報を見つける。
- 論点を明確にする中で，その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

2）構成力・表現力

- 自分が聞いたり，読んだり，学んだり，経験したりしたことに基づいた情報や考え方について，一貫したまとまりのある文章を書き伝える。
- 与えられた文章に示された情報に基づき，論理的で明確な文章を書く。
- 論点を明確にする中で，その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

出　願　書　類　確　認　表

番号	出願書類等	志願者確認欄 ［前期日程］	志願者確認欄 ［後期日程］	備　　考
1	出願確認票			
2	調査書等			

【要チェック事項】８頁もご覧ください。

☐ 氏名・住所等の入力に誤りはありませんか？

☐ 志願票選択（志願区分），前期日程の試験会場の選択に誤りはありませんか？

☐ 居住地域の選択に誤りはありませんか？

☐ 提出用書類に調査書等を同封しましたか？

※前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，各々に同封してください。
※高等学校卒業程度認定試験合格者は，合格成績証明書の同封が必要です。合格証明書ではありませんのでご注意ください。

☐ 出願サイトへの入力後，入学検定料の支払いや提出用書類の送付を忘れずに行いましたか？

公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

〒０４１－８６５５
函館市亀田中野町１１６番地２
公立はこだて未来大学事務局
入試・広報・就職課　入試・広報担当
電　話　０１３８－３４－６４４４
ＦＡＸ　０１３８－３４－６３８３
E-mail　exam@fun.ac.jp
ＵＲＬ　https://www.fun.ac.jp/

※　出願期間中はコールセンター（ヘルプデスク）を開設します。インターネット出願サイトおよび入学検定料の支払手続等に関するご質問は下記までお願いします。

専用ダイヤル　０３－６７０６－２９３０
受付時間　午前９時～午後５時
（土曜日，日曜日は除く）